

基調講演

基調講演 1

日立グループTOC活用18年の軌跡

日立製作所
社会イノベーション事業推進本部
シニアSIBストラテジスト
日本TOC推進協議会理事長
渡辺 薫

日立ツール（現：三菱日立ツール）は日本で最初にTOC-DBRの導入に成功し、業績を大幅に伸ばしました。

その最初の取り組みから18年、日立は多くの困難・障害を段階的に乗り越えてTOCの活用の幅を広げてきました。今日では50名超のJonahを有し、3,000名以上がTOCの考え方やアプリケーションを活用して継続的改善に取り組んでいます。

この講演は、日立がTOCの推進にあたってどのような困難・障害に直面し、それをどのように克服してきたかの軌跡を、実践した本人がお話します。

基調講演 2

Can the conflict between Success and
Fear be bridge?
成功と怖れの葛藤は乗り越えられるのか？

CEO, Progressive Flow Ltd.
Chairman, Progressive Flow Japan Ltd.
Chairman, Progressive Labs Ltd.
Chairman, Progressive MRO Ltd.
TOCICO 理事
ヤニフ・ディヌール / Yaniv Dinur
逐次通訳 工藤 崇

- ・多くの成功事例（日本を含む）があるものの、TOCが広く受け入れられてはいないのは何故か？
- ・本講演では、携帯電話（全般）、iphone、コダックなど、広く受け入れられる前に数多くの懐疑論や抵抗（変化への恐れ）に直面した、多くの成功した画期的なイノベーションをご紹介します。
- ・今年、ラスベガスで開催されたTOCICOの国際カンファレンスで発表したプレゼンテーションの概要から、日本における成功事例とその事例から得た学びについてお伝えします。
- ・皆様がTOCを組織に提案した際の成功確度を上げるため、恐れと成功の葛藤の乗り越え方を提案し方向性を示します。